



# CASIO View

2013.4.1  
|  
2014.3.31



## 「V15」計画の達成により、株主の皆様へのさらなる利益還元を目指します。

代表取締役 社長執行役員

# 梶尾和雄

### Question 1 当期(2013年度)の業績についてお聞かせください。

当期は、各事業で展開してきた施策が効果をもたらし増収・増益となりました。時計はブランド製品が好調に推移し、電子楽器では高付加価値の電子ピアノが順調に伸びました。採算性に課題があったデジタルカメラも、展開エリアの見直しやラインアップをハイエンドモデルに特化することにより利益を確保しました。

### Question 2 今後の経営方針と具体的な施策をお話してください。

当社は2015年度に全社の営業利益率15%を達成する「V15」計画を掲げ、達成に向けて着実に経営改革を進めていきます。既に高いシェアを確保し安定した地位を築いている既存事業では、さらなる売上拡大と収益力強化を目指します。時計ではGPSと電波のハイブリッドウォッチやスマートフォンと連動するBluetooth®ウォッチなど、最新技術を駆使した製品の投入により拡販を目指します。また電卓では土木用電卓、電子辞書ではデジタル単語帳、電子楽器では新たなエンターテインメント楽器など、各事業で従来になかった新しいジャンルを開拓します。また新興国を中

心とした海外市場での売上を拡大するため、現地向け仕様モデルの充実などに取り組みます。

そして何よりも「V15」計画の達成には、高い利益率を出せる新規事業の確立が最も重要であると考えています。着実に成果は上がっています。店頭を訪れた顧客に強く働きかける訴求力を持ち、導入企業に高い販売促進効果をもたらす「カシオサイネージ」は、三井住友銀行様に200台導入されることが決まり、現在も複数の大口商談が進行中です。今後さらに受注を伸ばしていく計画です。

またデジタル技術によって絵画を立体化するデジタル絵画事業では、クロックと融合させた新商品を投入し、既存の流通を活用した拡販を図ります。

### Question 3 株主の皆様へのメッセージをお願いします。

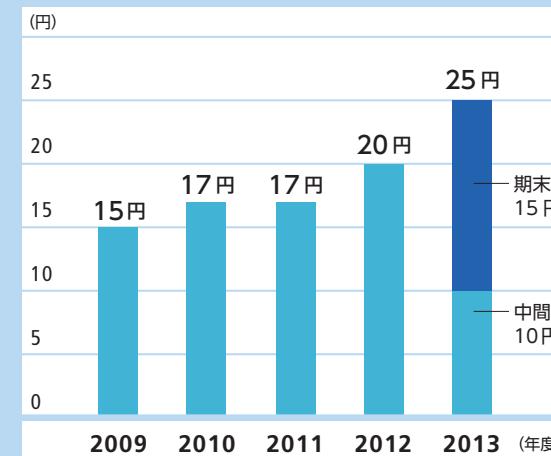
当社は高い成長性と安定した収益基盤を確立し、「V15」計画の達成を目指します。業績に連動した株主還元という方針の下、今回は配当を従来の20円から25円に増配させていただきます。

今後も当社は斬新な企画と高い技術力で世の中に新しい価値を提供し続け、さらなる成長を目指します。皆様のご支援をよろしくお願いいたします。

## 連結会計年度の業績

売上高	321,761百万円 (前期比 108.1%)
営業利益	26,576百万円 (前期比 132.5%)
経常利益	25,743百万円 (前期比 130.7%)
当期純利益	15,989百万円 (前期比 134.6%)

## 配当金の推移





## 人間の知的創造力を 高めるために——。

カシオは「学ぶ」「知る」「表現する」  
「経営する」といった  
人間の知的創造活動を  
支える製品を提供しています。



CONSUMER  
コンシューマ

時計

2013年10月31日発売 ✓

**G-SHOCK** MTG-S1000D  
Gショック

メタルの美しさが際立つ  
耐衝撃ウォッチ

メタルと樹脂のそれぞれのメリット  
を活かして組み合わせることで、タ  
フネス性能と上質な美しさを両立し  
ました。



時計

2013年10月31日発売 ✓

**OCEANUS** OCW-S3000  
オシアナス

3つの情報を同時に確認できる  
電波ソーラーウォッチ

時計としての高い質感に加えて、  
ホームタイムとワールドタイム、ス  
トップウォッチの情報を同時に表示  
できる機能性を備えました。



モバイルアプリ

2013年10月31日発売 ✓

**Chordana Viewer**  
コーダナ ビュワー

お気に入りの曲を伴奏して  
楽しめるiOS用アプリ

iPhoneなどで聴いている曲から、  
和音を抽出して符号化。手持ちの楽  
器や画面上のバーチャル楽器で伴  
奏できます。



デジタルカメラ

2013年11月29日発売 ✓

**EXILIM** EX-10  
エクシリム

表現の異なる9枚を  
ワンシャッターで  
撮れるデジタルカメラ



設定を変えて9枚を連写する“2軸ブラケットング”により、  
自分の感性に合った写真を撮影できます。

電子辞書

2014年1月24日発売 ✓

**EX-word** XD-U4800 / XC-U40  
エクスワード

ネイティブと自分の発音を  
聞き比べられる電子辞書

自分の発音を録音し、内蔵のネイ  
ティブ発音と聞き比べることができ  
ます。別売の電子単語帳を使った学  
習も可能です。



電子文具

2013年11月8日発売 ✓

**pomrie** STC-W10  
ポムリエ

手軽にオリジナル  
スタンプを作成できる  
スタンプメーカー

パソコンやスマートフォンを使って、さまざまなオリジナル  
スタンプが簡単に作成できます。



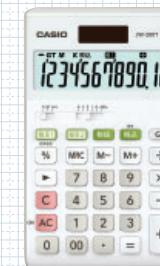
電卓

2013年12月20日発売 ✓

**JW-200T**

2つの税率が  
登録できる電卓

2つの税率キーを搭載し、異なる税  
率を同時に登録できるので、税込み  
価格の比較や税金計算に役立ちます。



電子辞書

2014年3月7日発売 ✓

**EX-word** XD-SU2000  
エクスワード

小学校低学年に向けた  
電子辞書

あいうえお配列のキーボードや楽  
しみながら学べる学習コンテンツ  
など、小学校低学年に向けた電子辞  
書です。



時計

2014年3月14日発売

**BABY-G BGD-500**  
ベビーG

女性向けカジュアルウォッチ  
“BABY-G” 20周年記念モデル

“BABY-G” が2014年12月に発売  
20周年を迎えるにあたり、初代モデル  
[DW-520]のスタイリングを再現した  
記念モデルです。



時計

2014年3月15日発売

**PRO TREK PRW-6000Y**  
プロトレック

見やすく使いやすいハイスペック  
なアウトドアウォッチ

方位・気圧/高度・温度の計測が簡単  
にできて、計測結果も針と数値で分  
かりやすく表示。使い心地のよいア  
ウトドアウォッチです。



ハンディターミナル

2013年10月18日発売

**DT-970M51**

タフネスと快適操作を  
追求したハンディターミナル

手に馴染むラウンドフォルムのポ  
ディは防塵・防水仕様で、2.0mの落  
下にも耐えるタフネスさを備えてい  
ます。



水中無線機

**Logosease LGS-RG005BA**

ロゴシーズ

レジャーダイビングで手軽に使える水中無線機

一般的なスキューバダイビングの水中マスクに装着し、レギュレータ  
をくわえたまま水中で会話できるダイブトランシーバーの普及モデル  
です。通信チャンネルを一つに絞るなど機能や性能をシンプルにした  
ほか、購入後すぐに使えるように2台1セットでパッケージしました。



2013年12月7日発売

“ 手作りホビー市場を狙う新ジャンル商品の開発 ”

簡単にオリジナルスタンプを作成できる  
スタンプメーカー「pomrie」



当社は、かねてより家庭や学校、オフィスで活用できる電子文具を販売していますが、従来の商品とは全く異なる手作りホビー市場に向けて、新ジャンルの製品「pomrie (ポムリエ)」を開発しました。

手作りホビー市場は、ソーイング(縫い物)やビーズアクセサリー、フラワーアレンジメントなどに留まらず、ワイヤーアートや銀細工など多岐にわたっています。今回の商品企画で着目した、かわいらしい絵柄を押せるスタンプを使った手作りカードなども女性たちを中心に人気となっています。

「pomrie」は手作りクラフトが好きな女性をターゲットに、デジタル技術を使って自分だけのスタンプを作れるというコンセプト。パソコンやスマートフォンのアプリ\*から絵柄を選んで印面を作成できるほか、自分やお子さんなどの顔写真もスタンプにできます。

開発にあたってのこだわりポイントは、女性が好きなクラフトの世界観を崩さないようにしたこと。たくさんのスタンプを手軽に作れるように印面だけを交換できる構造を採用し、スタンプの持ち手となる部分は手触りのよい木製にしました。また、製品パッケージを雑貨店に置いても違和感のないデザインに仕上げ、印面のデータを作成するパソコンソフトも分かりやすくするなど、女性が親しみやすいイメージや使い勝手を大切にしています。

私たちは、このスタンプメーカー「pomrie」を通じて手作りホビーの楽しさを広げ、新しい市場を開拓していきたいと考えています。

\*スマートフォン入力はWi-Fi接続モデルのみ



TOPIC  
1 海外での事業拡大に向けて  
販売拠点を強化

当社は、事業拡大を目指す海外の成長市場において、営業・マーケティング活動の強化を目的とした販社体制の構築を戦略的に進めています。昨年10月、中東地域の販売活動と将来的なアフリカ市場へのハブ拠点としての役割を視野に入れて、ドバイに設立した「カシオミドルイースト」の営業を開始。また、今年1月には「カシオマレーシア」を立ち上げ、シンガポール販社傘下の拠点として東南アジアでの事業拡大を目指しています。さらに、インターネットでの通信販売が急速に成長している中国においては、商品によって分けていた販売機能を1社に統合し、全てのカシオ製品を扱う新会社「カシオ中国」の営業活動をスタートしました。



TOPIC  
2 インドネシアの  
電子辞書市場に参入

電子辞書の海外拡大のため、インドネシアで電子辞書の販売を開始しました。発売モデルは、高校生向けの2機種。インドネシア語－英語辞書や英英辞典を中心に、上位機種には13のコンテンツ、標準機種には5コンテンツを収録しています。およそ10万語分の英語のネイティブ発音を収録するなど、質の高いコンテンツにこだわっています。



TOPIC  
3 電卓・電子辞書がメーカー別販売数量  
シェアで10年連続の1位

GfK Japan調べによる2013年1月～12月のメーカー別販売数量シェアにて、当社は電卓と電子辞書の部門で1位となりました。電卓と電子辞書の国内販売台数は10年連続で1位を獲得しています。

※調査方法：対象期間中に全国有力家電量販店の販売実績を集計



TOPIC  
4 鍵盤が光る電子キーボードで  
再生可能エネルギーを楽しく学ぶ

「そらべあ基金」は、太陽光や風力などの再生可能エネルギーを普及させるための啓発活動をしているNPOです。太陽光発電パネルと蓄電池を使って鍵盤が光る電子キーボードを演奏するなど、再生可能エネルギーについて子供たちがわかりやすく学べる授業を展開しています。電子キーボードなど機材一式は、そのまま学校に寄贈しています。



TOPIC  
5 「カシオサイネージ」を  
三井住友銀行から受注

新規事業の一つとして展開する「カシオサイネージ」を三井住友銀行から200台受注しました。小型プロジェクターとパネルを組み合わせた「カシオサイネージ」は、店頭を訪れるお客様に強いアテンション効果で働きかけるほか、クラウドサービスと連携したくじやクーポンなどのサービスにより店頭でダイレクトに商品を推奨できるツールです。

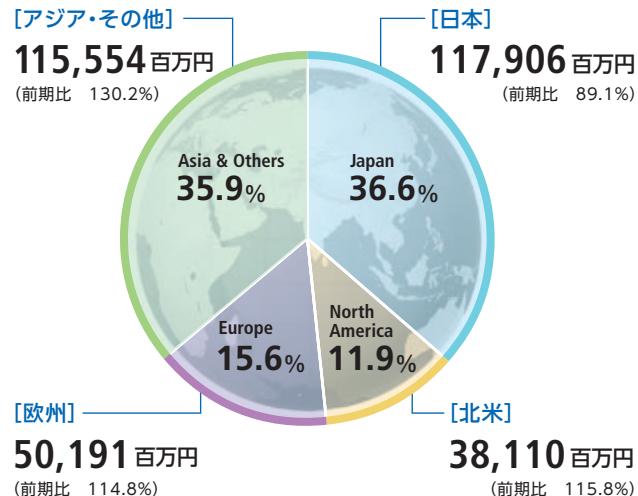


※写真は、受注した製品仕様・サービス内容と異なります。

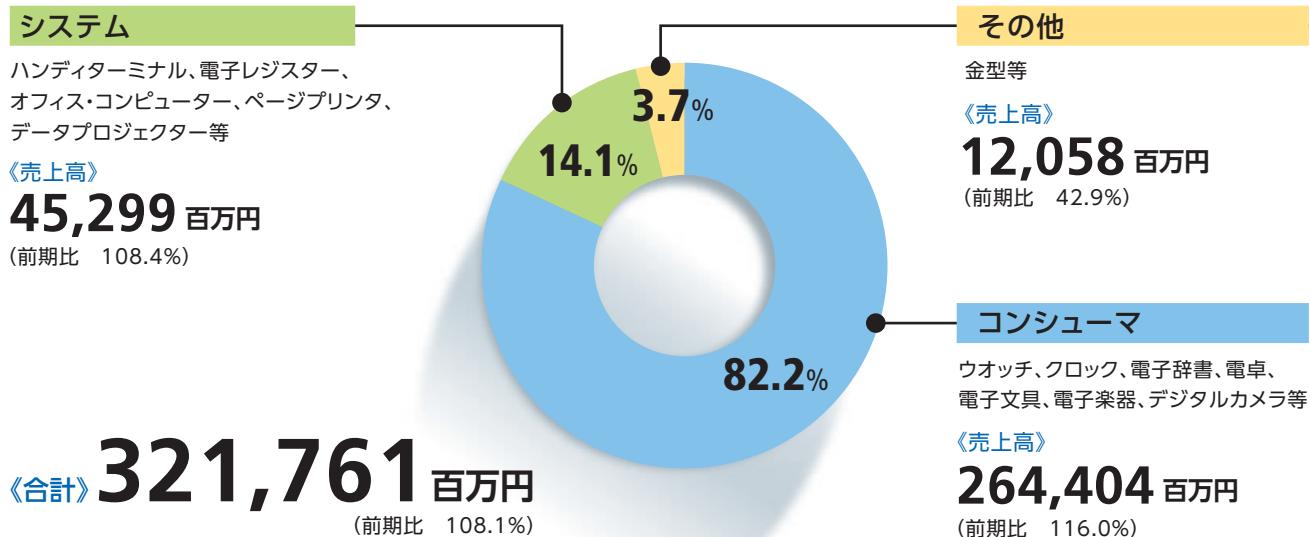
### 業績ハイライト

科目	連結会計年度	
	2013年度	2012年度
経営成績		
売上高 (百万円)	321,761	297,763
営業利益 (百万円)	26,576	20,053
経常利益 (百万円)	25,743	19,702
当期純利益 (百万円)	15,989	11,876
1株当たり当期純利益(円)	59.47	44.17

### 売上高の地域別構成比



### 売上高のセグメント別構成比



### 当期(2013年度)の業績概要

当期における内外経済は、新興国の景気停滞懸念があるものの、国内では政府による経済政策の効果により、企業業績や雇用環境は改善され、景気は回復基調で推移しました。

この環境下、当期の売上高は、対前年同期比8.1%増の3,217億円となりました。セグメント別内訳は、消費者が2,644億円、システムが452億円、その他が120億円となりました。

時計は、世界的なブランド戦略の強化により、「G-SHOCK」や「EDIFICE」といったブランドが、北米や中国などの海外市場を中心に好調に推移し大幅な増収となりました。また、女性向けブランドでは「Baby-G」や「SHEEN」が順調に推移しました。電子辞書は「エクスワード」シリーズの販売が学生向けモデルを中心に堅調に推移し、引き続き国内で圧倒的なトッ

プシェアを維持しました。電子楽器は電子ピアノの販売が順調に拡大しました。

損益につきましては、消費者が355億円の営業利益となりました。時計や電子辞書は引き続き高収益性を維持し、楽器は高付加価値の電子ピアノ拡大により、収益性が改善しました。また、デジタルカメラは独自のハイエンド製品特化により、利益を確保しました。システムは17億円の営業損失、その他は5億円の営業損失となりました。

この結果、調整後の連結合計として営業利益は265億円(対前年同期比32.5%増)、経常利益は257億円(対前年同期比30.7%増)、当期純利益は159億円(対前年同期比34.6%増)となりました。

### 次期(2014年度)の業績見通し

国内景気は底堅く推移するものと予想されます。このような中で、当社は独自技術を活かした製品の積極的な世界展開を推進し、業績の大幅向上を目指します。主な施策は以下の通りです。

① 時計事業は、GPSと電波のハイブリッドモデルやスマートフォン連携Bluetooth®モデルなどの最新技術を搭載したウォッチを投入し、高付加価値化を図ります。また、「G-SHOCK」をはじめとした6ブランドを強化し、さらなる事業拡大と高収益性の維持を図ります。

② 電子辞書事業は、国内市場においては、小学生向けモデルを強化し、新ジャンルのデジタル単語帳のラインアップ拡大により、事業拡大と高収益性の維持を図ります。海外市場においては、中国に加え、ASEAN市場での開拓を行い、事業拡大を図ります。

③ システム事業は、原価低減と新技術導入により、プロジェクター事業の収益性改善を図ります。

④ 新規事業は、「カシオサイネージ事業」の大口受注先拡大を図ります。また、「デジタル絵画事業」はアートクロックの投入と絵画コンテンツの拡大を図ります。

⑤ 全事業で海外エリアの販売強化を図ります。

### 2014年度業績見通し(連結)

売上高	3,500億円	(前年比 108.8%)
営業利益	350億円	(前年比 131.7%)
経常利益	330億円	(前年比 128.2%)
当期純利益	230億円	(前年比 143.8%)

貸借対照表

(単位:百万円)

科目	当連結会計年度 (2014年3月31日現在)	前連結会計年度 (2013年3月31日現在)	科目	当連結会計年度 (2014年3月31日現在)	前連結会計年度 (2013年3月31日現在)
<b>(資産の部)</b>			<b>(負債の部)</b>		
流動資産	244,135	249,719	流動負債	122,110	115,302
現金及び預金	90,759	56,029	支払手形及び買掛金	39,407	35,709
受取手形及び売掛金	50,633	50,490	短期借入金	4,768	4,400
有価証券	26,001	57,139	1年内返済予定の長期借入金	28,749	25,000
たな卸資産	48,103	54,115	1年内償還予定の社債	7,366	10,000
繰延税金資産	5,161	8,002	1年内償還予定の新株予約権付社債	250	—
現先短期貸付金	15,820	15,490	未払金	19,727	18,777
その他	8,183	9,039	未払費用	13,177	12,849
貸倒引当金	△ 525	△ 585	未払法人税等	2,755	2,321
固定資産	122,829	119,603	製品保証引当金	771	790
有形固定資産	63,945	64,381	その他	5,140	5,456
建物及び構築物	18,102	19,092	固定負債	59,598	90,052
機械装置及び運搬具	2,571	2,759	社債	15,000	21,278
工具、器具及び備品	3,237	3,000	新株予約権付社債	—	250
土地	36,924	37,206	長期借入金	30,000	52,900
リース資産	1,984	1,323	繰延税金負債	1,591	1,665
建設仮勘定	1,127	1,001	退職給付引当金	—	2,700
無形固定資産	6,075	6,068	退職給付に係る負債	860	—
投資その他の資産	52,809	49,154	その他	12,147	11,259
投資有価証券	30,301	30,401	負債合計	181,708	205,354
退職給付に係る資産	9,621	—	<b>(純資産の部)</b>		
繰延税金資産	9,520	13,791	株主資本	176,139	168,226
その他	3,444	5,005	資本金	48,592	48,592
貸倒引当金	△ 77	△ 43	資本剰余金	65,703	65,703
			利益剰余金	70,447	62,523
			自己株式	△ 8,603	△ 8,592
			その他の包括利益累計額	9,001	△ 4,344
			その他有価証券評価差額金	6,335	3,624
			繰延ヘッジ損益	△ 49	△ 143
			為替換算調整勘定	△ 2,577	△ 7,825
			退職給付に係る調整累計額	5,292	—
			少数株主持分	116	86
			純資産合計	185,256	163,968
			負債純資産合計	366,964	369,322
資産合計	366,964	369,322			

損益計算書

(単位:百万円)

科目	当連結会計年度 (2013年4月1日から 2014年3月31日まで)	前連結会計年度 (2012年4月1日から 2013年3月31日まで)
売上高	321,761	297,763
売上原価	189,358	181,479
販売費及び一般管理費	105,827	96,231
営業利益	26,576	20,053
営業外収益	1,544	1,622
営業外費用	2,377	1,973
経常利益	25,743	19,702
特別利益	439	923
特別損失	3,225	1,683
税金等調整前当期純利益	22,957	18,942
法人税、住民税及び事業税	4,238	3,746
法人税等調整額	2,700	3,225
少数株主損益調整前当期純利益	16,019	11,971
少数株主利益	30	95
当期純利益	15,989	11,876

キャッシュ・フローの状況

(単位:百万円)

科目	当連結会計年度 (2013年4月1日から 2014年3月31日まで)	前連結会計年度 (2012年4月1日から 2013年3月31日まで)
営業活動によるキャッシュ・フロー	40,107	9,478
投資活動によるキャッシュ・フロー	8,044	△ 13,377
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 38,523	△ 4,695
現金及び現金同等物の期末残高	114,129	97,350

財務指標

科目	連結会計年度	
	2013年度	2012年度
財政状態		
自己資本比率 (%)	50.5	44.4
D/E レシオ* (倍)	0.47	0.69
その他		
設備投資額 (百万円)	5,574	7,637
減価償却費 (百万円)	5,717	5,325

\*D/Eレシオ=期末有利子負債/期末自己資本

HOME PAGE

詳細はホームページ「投資家情報サイト」でご覧いただけます。

<http://www.casio.co.jp/ir/>



財務情報(業績)

投資家情報ホーム



事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日 中間配当 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日
株主名簿管理人及び 特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所 (郵便物送付先)	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎.0120-782-031 (受付時間 平日午前9時～午後5時)
(ホームページ)	<a href="http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html">http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html</a>
単元株式数	100株
公告の方法	電子公告 下記の当社ホームページに掲載する。 <a href="http://www.casio.co.jp/ir/">http://www.casio.co.jp/ir/</a> ただし、電子公告によることができない事故その他やむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に掲載する。
上場証券取引所	東京

### 株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について

株式に関する各種お手続き(住所変更、配当金の振込指定、単元未満株式の買取・買増請求など)につきましては、証券会社に口座を開設されている株主様は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、左記の電話照会先にご連絡ください。

### 特別口座について

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である左記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設いたしました。特別口座についてのご照会及び住所変更等のお届出は、左記の電話照会先をお願いいたします。

### 本報告書に関するお問い合わせ先

カシオ計算機株式会社  
総務人事統轄部 総務部 総務課  
TEL：03-5334-4845

## 皆様の声をお聞かせください

下記URLにアクセスいただき、アクセスコード入力後に表示されるアンケートサイトにてご回答ください。所要時間は5分程度です。

当社では、皆様の声をお聞かせいただくため、アンケートを実施いたします。

お手数ではございますが、アンケートへのご協力をお願いいたします。

アンケート実施期間は、本書がお手元に到着してから約2ヶ月間です。

ご回答いただいた方の中から抽選で薄謝(図書カード500円)を贈呈させていただきます



<http://www.e-kabunushi.com>

アクセスコード 6952

いいかぶ

検索



空メールにより  
URL自動返信

kabu@wjm.jpへ空メールを送信してください。  
(タイトル、本文は無記入)  
アンケート回答用のURLが直ちに自動返信されます。



携帯電話からも  
アクセスできます

QRコード読み取り機能のついた携帯電話をお使いの方は、右のQRコードからもアクセスできます。



※本アンケートは、株式会社 a2media(エー・ツー・メディア)の提供する「e-株主リサーチ」サービスにより実施いたします。(株式会社 a2mediaについての詳細 <http://www.a2media.co.jp>)  
※ご回答内容は統計資料としてのみ使用させていただきます、事前の承諾なしにこれ以外の目的に使用することはありません。

●アンケートのお問い合わせ「e-株主リサーチ事務局」 TEL：03-5777-3900(平日10:00～17:30) MAIL：info@e-kabunushi.com

# CASIO

カシオ計算機株式会社

〒151-8543 東京都渋谷区本町一丁目6番2号

UD  
FONT

VEGETABLE  
OIL INK

Waterless  
Printing. Naturally.